

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成 19 年 4 月 19 日 (2007.4.19)

【公表番号】特表 2004-526011(P2004-526011A)

【公表日】平成 16 年 8 月 26 日 (2004.8.26)

【年通号数】公開・登録公報 2004-033

【出願番号】特願 2002-563261(P2002-563261)

【国際特許分類】

C 1 0 L 1/08 (2006.01)

C 1 0 L 1/00 (2006.01)

C 1 0 L 1/06 (2006.01)

C 1 0 L 1/192 (2006.01)

C 1 0 L 1/183 (2006.01)

C 1 0 L 1/182 (2006.01)

C 1 0 L 1/18 (2006.01)

【F I】

C 1 0 L 1/08 Z A B

C 1 0 L 1/00

C 1 0 L 1/06

C 1 0 L 1/18 A

C 1 0 L 1/18 B

C 1 0 L 1/18 C

C 1 0 L 1/18 Z

【誤訳訂正書】

【提出日】平成 19 年 2 月 19 日 (2007.2.19)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】請求項 6

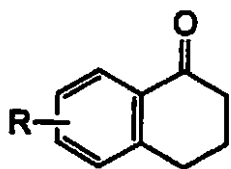
【訂正方法】変更

【訂正の内容】

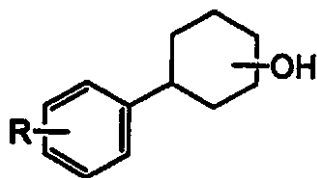
【請求項 6】

圧縮着火内燃機関にて用いる燃料であって、主要成分としての有機物留出物と、燃料の酸素含量が 0.2%～10% 酸素の範囲にあるような量の 1 種以上の酸素含有有機化合物と、を含み、酸素の少なくとも 10% は、

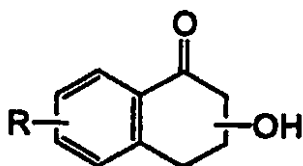
【化 1】



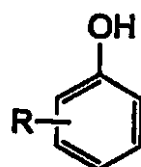
TYPE I



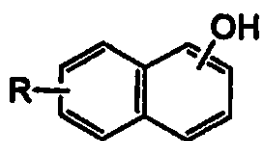
TYPE II



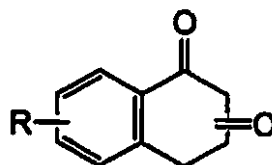
TYPE III



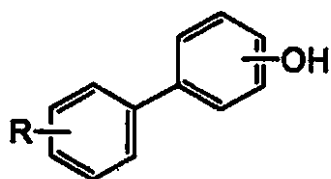
TYPE IV



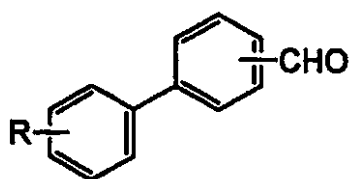
TYPE V



TYPE VI



TYPE VII



TYPE VIII

(式中、Rは、水素又は1～約10個の炭素原子を含む炭化水素ラジカルである、但しtype I、V及びVIIにおいてRは水素ではない)

により表されるアリールオキシジェネート中に含まれ、

該燃料は、ASTM D93で測定した場合に少なくとも38の適切な引火点を示し、15ppm未満の硫黄を含有する、燃料。